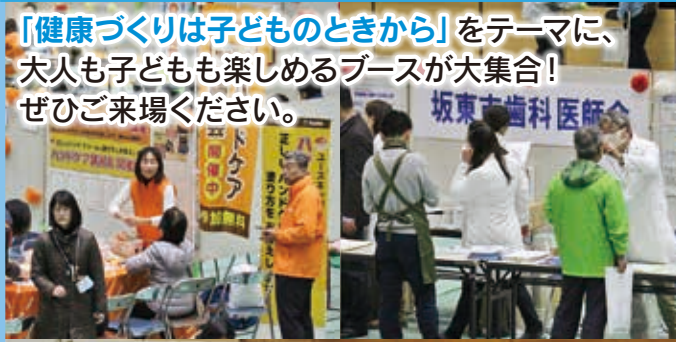


第43回 坂東市健康まつりを開催します

「健康づくりは子どものときから」をテーマに、大人も子どもも楽しめるブースが大集合！ぜひご来場ください。



とき 1月21日(日) 午前10時～午後3時
ところ 総合体育館
内容 健康相談、健康チェック、健康体操、食育など
主催 健康まつり実行委員会
問 健康づくり推進課 ☎0297(35)3121

同日開催 第28回 楽しく歩こう会

受付時間 午前9時30分

八坂公園コース（ばんどウウォーキングロード）を歩きます。事前申込制ですので、詳細については健康づくり推進課にお問い合わせください。



▼ 家族の質問や合言葉、留守番電話の活用等で詐欺対策をしましょう

短歌

◆ ばんどウ文芸 ◆

今井 清 選

恋しくて亡父恋しくて亡父の星探して泣いた思春期の夏

法師戸 大関 笑子

茶の花の香る小道に佇みて焙炉に茶葉揉む義父を偲びぬ

沓掛 木村 愛子

神様が留守の間に手を合わす新米ですよと眩きながら

矢作 富山 節子

夫のこと大好きなのは孫と猫看護師の孫はことに優しい

長須 平田とみい

中庭の石路眺め今日ひと日無事に過ぎしを思ふ夕間暮れ

山 栗原ヤエ子

朝顔に見つめられての朝の食夜は満月食卓覗く

岩井 今村勝三郎

紫蘇の実をしごく指先黒々と香りも染みてなかなか落ちぬ

長谷 藤井きい子

初冬の日友に誘われ深大寺紅葉めでて蕎麦を頬張る

長谷 後藤 守

月一回菩提寺でする写経会いつまで続く筆を持つ手が

菅谷 根芝 貞夫

晩秋の夜空を焦がし大輪の花火師競う夢の花咲く

長谷 滝本 和子

地を這ひて凌霄花の花朱し大樹を這ひて天にも朱の花

矢作 富山久美子

散歩路付き来る影にはっとして背首持ち上げ腕振りほじむ

駒跣 内海 妙子

【評】一首目、思春期には父は戦死していた作者、幼児のころから父の愛を知らなかった哀しさを詠う気持ちが強く響く。二首目、茶花の咲く小道を散歩しながら、過ぎ去った日を思う心境は深い。三首目、旧暦の十月は、神様が出雲に集まるので、神無月と言っ。神はそこに居なくても新米をあげて来た心が神妙。最後から二首目、凌霄花の状態を的確に写生している。炎天下に勢よく咲いている花へのあこがれであろうか。老いてゆくわが身への励ましの花でもあるのか。最後の歌、自分の影を詠っている。老身から若さを取り戻そうとしている気持ちが快い。

短歌の作品を募集します！

皆さんからの短歌を広く募集します。投稿される方は、住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、掲載希望月の前月20日までに届くように選考宛にお送りください。なお、俳句につきましても、当面的にお休みさせていただきます。
 選考者 今井 清 Tel:06-1-06604 幸田新田435 ☎0297(35)28664